大阪大学
THE UNIVERSITY OF OSAKA

Press Release

イベント通知

2026 年5月 28 日

「適塾」が再び、最先端の学びの場になる「洪庵忌」

【6/1(月)講演「感染症の行動経済学」(感染症総合教育研究拠点 大竹文雄特任教授(常勤))@適塾】
【6/22(月) オンライン配信開始】

❖ 概要

大阪大学は、**6 月 1 日(月)**に「**洪庵忌**」を開催します。これは、江戸末期の医師・蘭学者、緒方洪庵が高弟たちを教育した「**適塾**」において、大阪大学の最新の研究成果を紹介するもので、毎年洪庵の命日である 6 月 10 日の前後に開催しております。今年は、大阪大学感染症総合教育研究拠点の大竹文雄特任教授(常勤)が、「感染症の行動経済学」というタイトルで講演を行い、後日その模様を市民の皆さんに無料でＷＥＢ公開します（６月２２日（月）公開予定)。

報道各社のみなさまには、洪庵忌当日(6 月 1 日(月))のご取材もしていただけます(5 月 29 日(金)午後 3 時 申し込み〆切)。江戸末期の蘭学塾の空気の中で最先端研究に触れる特別な学びの場について、ぜひご取材いただき、広く知っていただくことができれば幸いです。

❖ イベント概要



2025 年に開かれた「洪庵忌」の様子

【洪庵忌】

日時:6 月 1 日(月)16:00～18:00

・適塾特別展示解説 16:00～16:30

・講演会 16:40～18:00

場所:史跡・重要文化財 適塾

住所 大阪市中央区北浜 3-3-8 / TEL 06－6231－1970

講演者:大阪大学感染症総合教育研究拠点(CiDER) 大竹 文雄 特任教授(常勤)

講演タイトル:「感染症の行動経済学」

感染症対策と社会経済のトレードオフ、感染拡大を生む「外部性」への対応を、金銭的インセンティブや情報提示(ナッジ)の観点から解説。新型コロナワクチンや風疹抗体検査を例に、風評が接種行動へ与える影響にも触れ、牛痘種法の普及に奔走した緒方洪庵の苦労と重ねて考察します。

※スペースの都合上、参加は一部の学内関係者に限ります。

※ご取材を希望される場合は、3ページに記載の方法により事前にお申し込みください。

【洪庵忌 WEB 配信】 6 月22日(月) 配信開始。

URL 等の詳細が決まり次第、適塾記念センターホームページの以下の場所に掲載します。

https://www.tekijuku.osaka-u.ac.jp/ja/special_news/kouanki_2026※事前申込不要

❖ 適塾と洪庵忌について

適塾は、懐徳堂とともに大阪大学の精神的源流に位置付けられ、その主宰者である緒方洪庵の命日にちなんで、毎年 6 月に「洪庵忌」を開催し、その偉業を振り返り、洪庵と適塾の学問的精神を思い起こす一日としています。

「洪庵忌」は、緒方洪庵の法要的側面を備えつつ、あたかも洪庵が適塾の座敷で高弟に自ら教えを説いた場面を再現したような、全国的にもユニークな行事です。毎年講師を招き、最新の研究成果等を紹介していますが、重要文化財建物内での開催のため、収容人数に限りがあり、参加対象を一部の学内関係者に限定せざるを得ませんでした。そこで、2023 年度から、より多くの方に共有いただけるよう、その模様を収録し、オンラインで広く市民の皆様に無料配信しています。お忙しい中でもご都合に合わせてお気軽にご覧いただき、適塾の歴史と最新の科学との共創に触れていただけますと幸いです。

また、適塾では 5 月 26 日(火)から 6 月 7 日(日)まで、令和 8 年度特別展示「シリーズ生誕 200 年記念～その伍　日本近代製鉄の父・大島高任と八人の医師たち」を開催しています。多くのみなさまのお越しをお待ちしています。

❖ 関連イベント

令和 8 年度特別展示「シリーズ生誕 200 年記念～その伍　日本近代製鉄の父・大島高任と八人の医師たち」

期　　間：2026 年 5 月 26 日(火)～6 月 7 日(日)
場　　所：史跡・重要文化財 適塾
住　　所：大阪市中央区北浜 3-3-8
T　E　L：06-6231-1970
開館時間：午前 10 時～午後 4 時（月曜休館）
参 観 料：一般　　400 円(20 名以上の団体　300 円)
　　高校生・大学生　200 円(同上　100 円)
　　中学生以下　　無料(引率者が必要)



詳　　細：https://www.tekijuku.osaka-u.ac.jp/ja/event/img/2026_tokubetsutenji.pdf

❖ 適塾と大阪大学

1838 年(天保9年)に緒方洪庵が開いた蘭学塾の適塾は、日本の近代化に貢献する人材を多数輩出しました。1942 年(昭和 17 年)に国に寄付され、洪庵の子息や適塾関係者らによって明治初期に設立された大阪仮病院や大阪医学校を源流とする大阪帝国大学(当時)へ移管されました。以来、適塾の管理・保全に大阪大学が携わってきました。また、大阪大学および 1952 年(昭和 27 年)に設立された適塾記念会は、協同して緒方洪庵と適塾の事跡を調査・研究し、その歴史的重要性を社会に発信してまいりました。両者は、適塾の建物の保全につとめるとともに、緒方家や塾生の子孫の方々をはじめとする多くの方から洪庵や塾生ゆかりの資料の寄贈を受け、その適切な保存と管理にも努めてきました。

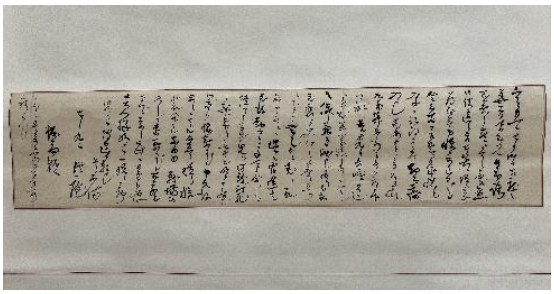
2011 年(平成 23 年)、大阪大学に適塾記念センターが設立され、適塾記念会は同センター内に置かれることになりました。大阪大学はこれらの活動を継承するとともに、さらなる進展を目指しています。

❖ 適塾記念センターの主な行事

適塾記念センターは、「適塾関係資料画像データベース」によるウェブ上での関係資料の公開、「適塾特別展示」等の行事を開催し、適塾に関する調査研究の成果を広く一般の方々に公開しています。



適塾関係資料画像データベース



適塾特別展示

❖ 適塾へのアクセス



＜公共交通機関＞
京阪電車　淀屋橋駅、北浜駅下車　徒歩5分
大阪メトロ御堂筋線　淀屋橋駅下車　徒歩5分
大阪メトロ堺筋線　北浜駅下車　徒歩5分